

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年1月20日から無期限	
運用方針	マザーファンドの受益証券を通じて、主としてベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域（日本を含む）の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指した運用を行います。	
主要運用対象	ベトナム・ロータス・ファンド	ベトナム・ロータス・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。
	ベトナム・ロータス・マザーファンド	主としてベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域（日本を含む）の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式を投資対象とします。 銘柄選択は、企業収益の成長性・財務健全性・流動性等を勘案して柔軟に行います。 組入外貨建資産については、原則、為替ヘッジは行いません。
組入制限	ベトナム・ロータス・ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ベトナム・ロータス・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回（原則として1月19日。ただし、休業日の場合には翌営業日とします。）決算を行い、原則として次の通り分配を行う方針です。 ①原則として毎計算期末に分配原資の範囲内で委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して収益分配金額を決定し、収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。 ②分配対象額は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等とします。 ③収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づき運用を行います。	

ベトナム・ロータス・ファンド (愛称：ロータス)

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

第6期（決算日 2023年1月19日）

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「ベトナム・ロータス・ファンド」は、2023年1月19日に第6期決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ファイブスター投信投資顧問株式会社

東京都中央区入船1-2-9 八丁堀MFビル8階

照会先

ホームページアドレス：<https://www.fivestar-am.co.jp/>

お客様デスク：03-3553-8711

（受付時間：委託会社の営業日の午前9時～午後5時まで）

[運用報告書の表記について]

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率および騰落率は小数点第2位または小数点第2位未満を四捨五入しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値について小数表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

★最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
第2期(2019年1月21日)	9,785	0	△21.5	96.5	0.4	1,222
第3期(2020年1月20日)	10,354	0	5.8	97.2	0.9	2,189
第4期(2021年1月19日)	12,676	200	24.4	97.4	0.6	2,840
第5期(2022年1月19日)	19,403	0	53.1	94.6	2.8	11,991
第6期(2023年1月19日)	15,959	0	△17.7	96.7	－	16,669

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みの数値です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託受益証券組入比率
		騰落率		
	円	%	%	%
(期首)2022年1月19日	19,403	－	94.6	2.8
2022年1月末	19,867	2.4	94.3	2.0
2月末	21,131	8.9	95.7	1.8
3月末	23,403	20.6	92.0	2.1
4月末	21,433	10.5	94.8	2.4
5月末	20,135	3.8	94.3	2.7
6月末	20,238	4.3	95.5	2.7
7月末	19,190	△1.1	95.4	0.8
8月末	21,047	8.5	99.0	－
9月末	18,607	△4.1	98.9	－
10月末	16,836	△13.2	97.5	－
11月末	15,058	△22.4	93.2	－
12月末	15,156	△21.9	97.7	－
(期末)2023年1月19日	15,959	△17.7	96.7	－

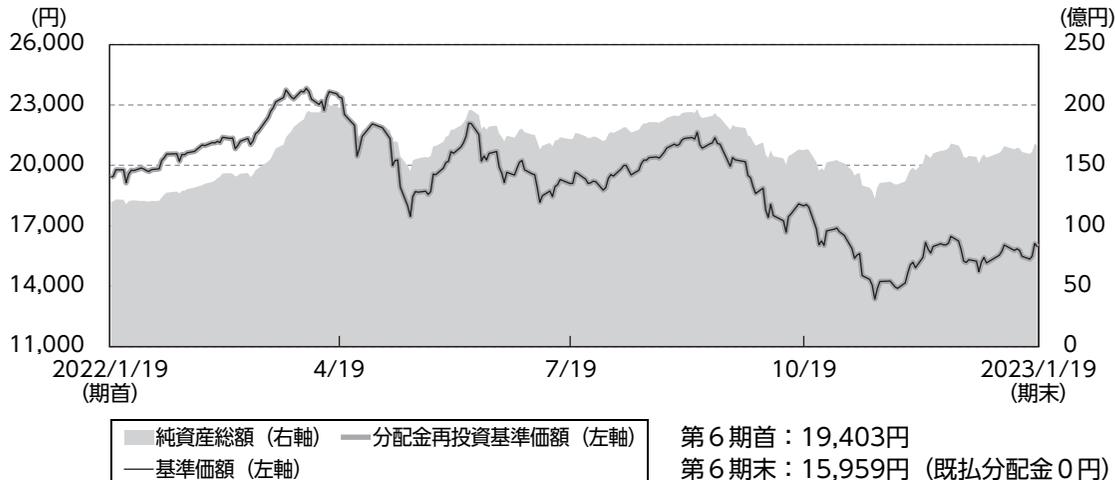
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★運用経過

☆基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2022年1月19日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

☆基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・2022年8月にはベトナム株が上昇に転じ、前月までの大幅な下落によって値ごろ感の出た株式への買い戻しなどが、株価を押し上げました。また、2022年末にかけて、ベトナム政府が、これまで株式市場の売却対象となっていた不動産業界に対しての対策を表明した事などから、投資家心理の改善につながり、2023年に入るとベトナム株は買い優勢に転じました。
- ・また、期初から2022年9月まではベトナムの通貨ドンが日本円に対して上昇した事から、本ファンドの基準価額にプラスの要因となりました。

<下落要因>

- ・2022年4月以降は、ベトナム株式市場において売り圧力が勝り、下落する月が優勢でした。その下落に影響した大きな要因は、ベトナム政府による企業の不正取り締まりで、2022年3月末から4月初めにかけて、複数の不動産開発会社の経営者が株価操作や社債発行に関する不正容疑で逮捕されました。また、2022年10月にも、別の不動産開発会社の幹部役員が類似の容疑によって逮捕されるなど、それら影響を受けてベトナムVN指数も下落し、基準価額の下落につながりました。
- ・2022年には、欧米の中央銀行が政策金利の引き上げを継続的に行ったことから景気見通しが悪化し、欧米の株価下落につながりました。この欧米の株価下落がベトナム株式市場への売り圧力につながった面も少なからずあったものと考えます。

☆投資環境

(期初2022年1月20日～期末2023年1月19日)

本ファンドの期末である2023年1月19日のベトナムVN指数は1,108.08でしたが、期初の前日である2022年1月19日の1,442.79と比較すると、当期のベトナムVN指数は23.2%の下落でした。また、同期間にベトナム・ロータス・ファンドの基準価額は17.7%の下落となりました。

今期のベトナム株式市場は、期初から2022年3月までは比較的狭い範囲でのみみ合い状態でしたが、2022年4月以降は売り圧力が勝り、下落しました。2022年3月末から4月初めにかけて、ベトナム政府による企業の不正取り締まりで、

複数の不動産開発会社の経営者が株価操作や社債発行に関する不正容疑で逮捕されことなどが嫌気され下落しました。また、2022年10月にも、別の不動産開発会社の幹部役員が類似の容疑によって逮捕されるなど、ベトナム株式市場は、同様の不正が上場企業にも有るのではないか、また、社債償還が不履行になるのではないかといった憶測から、金融、建設、不動産といった業種を中心に下落しました。また、当期間を通じて、欧米の主要国の中央銀行が政策金利の引き上げを継続的に行ったことから景気見通しが悪化し、欧米の株価下落などの影響も嫌気されました。2022年末にかけて、社債発行を巡る不正問題に関して、企業経営者や政府より安心材料となるメッセージが発せられた事や、ベトナム政府が、これまで株式市場の売却対象となっていた不動産業界に対しての対策を表明した事などから、投資家心理の改善につながり、2023年に入るとベトナム株は買い優勢に転じ、当期末にかけては、反発する推移となりました。

当期間の推移では、米国S&P500種指数は14.0%の下落、米国ナスダック総合指数は24.3%の下落、日経225指数は3.9%の下落、欧州STOXX600指数は6.3%の下落、米国10年債利回りは1.87%から3.39%に上昇、日本の10年国債の利回りは0.14%から0.40%に上昇、ドルの対円レートは114.33円から128.43円に上昇、原油価格の代表指数であるWTI原油先物価格は7.6%の下落（1バレル当たり米ドル換算）、金スポット価格は5.0%の上昇（1オンス当たり米ドル換算）でした。



本ファンドの期末である2023年1月19日のベトナム・ドンの対円相場（100ベトナム・ドンあたり、投資信託協会発表）は0.5473でしたが、これは期初前日の2022年1月19日の0.5041と比較すると8.6%の上昇でした。期初から2021年9月までは、ベトナムの通貨ドンが日本円に対して上昇しましたが、これは米国の政策金利上昇による日米金利差拡大によって米ドルが対円で上昇し、米ドルを基準として為替管理をしているベトナム・ドンも米ドルに連動する形で、対円で上昇しました。その後は、円が対米ドルで買い戻されるに従って、ベトナム・ドンの対円相場も幾分下落したものの、今期を通算すると、ベトナム・ドンの対円相場は8.6%の上昇となりました。



☆当該投資信託のポートフォリオ

<ベトナム・ロータス・ファンド>

当ファンドは、主要投資対象の「ベトナム・ロータス・マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）」受益証券の組入比率を通常の状態を高位に維持することを基本としました。当ファンドは、マザーファンドを通じて、主としてベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域（日本を含む）の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式等に投資する戦略で運用を行う事を基本としているため、基準価額はマザーファンドの運用成果の影響を大きく受けました。

<ベトナム・ロータス・マザーファンド>

期を通して、ベトナム株式市場に上場する個別株式への投資によって運用を行いました。流動性の高い大型株への投資を主体としましたが、中小型株への投資も銘柄を厳選して行いました。新型コロナウイルス感染拡大のために今期はベトナム企業との直接面談による投資対象企業調査が出来ませんでした。それに変わりベトナム現地の有力証券会社との緊密な連絡を心がけ、銘柄選択精度の更なる向上を目指しました。

☆当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

☆分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配金は見送らせていただきました。なお、留保金の運用については特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第6期	
	2022年1月20日~2023年1月19日	
当期分配金 (円)	-	
(対基準価額比率) (%)	(-)	
当期の収益 (円)	-	
当期の収益以外 (円)	-	
翌期繰越分配対象額 (円)	5,959	

(注1) 「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

★今後の運用方針

<ベトナム・ロータス・ファンド>

当ファンドは、主として、ベトナム・ロータス・マザーファンドの受益証券を通じて、ベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域(日本を含む。)の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指した運用を行います。

<ベトナム・ロータス・マザーファンド>

当ファンドは、今後も従来の運用方針を継続します。主として、ベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域(日本を含む。)の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式等を投資対象とし、銘柄選択は、企業収益の成長性・財務健全性・流動性などを勘案して柔軟に行います。また、投資するベトナム株式には、当該株式の値動きに連動するETF(上場投資信託)も含まれます。株式の組入れ比率は原則として高位を保ち、外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。この運用方針に則り、信託財産の成長を目指し運用を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

★お知らせ

2022年10月20日に信託期間延長の為、信託期間終了日を2027年1月19日から無期限に投資信託約款の変更を行いました。

★1 万口当たりの費用明細

項目	第6期		項目の概要
	(2022年1月20日～2023年1月19日)		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	419	2.16	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,342円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(202)	(1.04)	
(販売会社)	(202)	(1.04)	
(受託会社)	(15)	(0.08)	
(b) 売買委託手数料	34	0.18	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔期中の売買委託手数料〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(33)	(0.17)	
(投資証券)	(－)	(－)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(先物オプション)	(－)	(－)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.01)	
(c) 有価証券取引税	10	0.06	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔期中の有価証券取引税〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(9)	(0.05)	
(投資証券)	(－)	(－)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(先物オプション)	(－)	(－)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.01)	
(d) その他費用	106	0.56	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 印刷費用は、交付運用報告書等の作成・印刷・送付に係る費用 その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料
(保管費用)	(98)	(0.51)	
(監査費用)	(1)	(0.01)	
(印刷費用)	(6)	(0.03)	
(その他)	(1)	(0.01)	
合計	569	2.96	

(注1) 期中の費用(消費税にかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

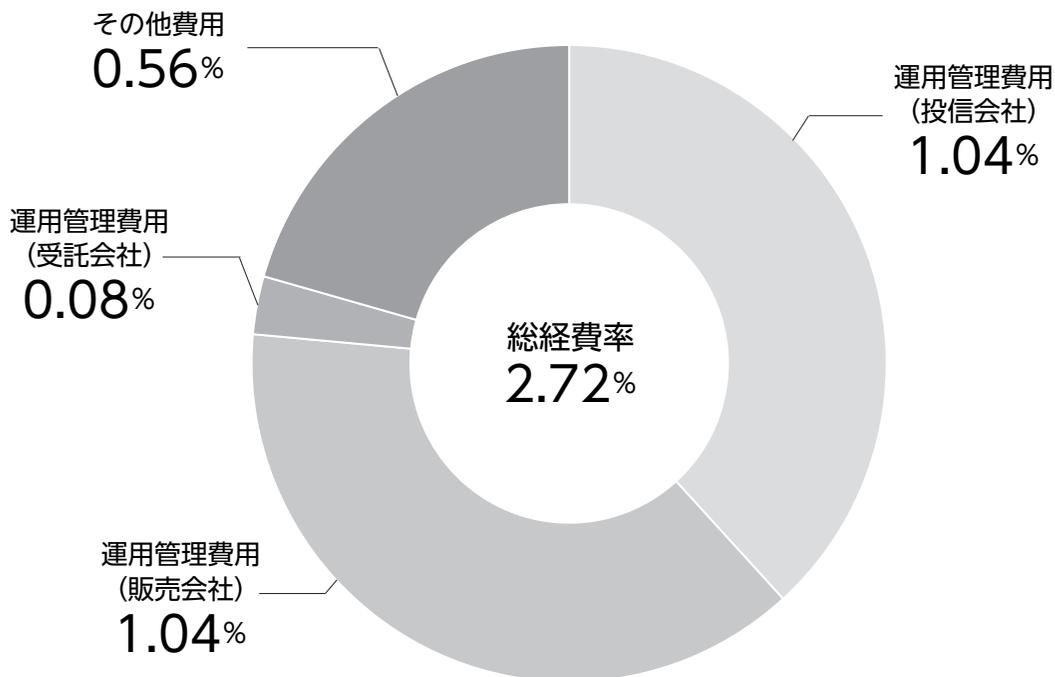
(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) -印は該当がないことを示します。

(参考情報)

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.72%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

★売買および取引の状況（2022年1月20日～2023年1月19日）

親投資信託受益証券の設定・解約状況

銘柄名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ベトナム・ロータス・マザーファンド	3,689,292	8,600,000	238,015	550,000

★親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ベトナム・ロータス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	23,642,586千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,599,525千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.51

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

★利害関係人との取引状況等（2022年1月20日～2023年1月19日）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

★組入資産の明細（2023年1月19日現在）

親投資信託残高

銘柄名	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ベトナム・ロータス・マザーファンド	5,336,891	8,788,169	16,566,577

★有価証券の貸付及び借入の状況（2023年1月19日現在）

該当事項はございません。

★投資信託財産の構成（2023年1月19日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ベトナム・ロータス・マザーファンド	16,566,577	97.9
コール・ローン等、その他	356,794	2.1
投資信託財産総額	16,923,371	100.0

★資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月19日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,923,371,127円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	356,793,574
ベトナム・ロータス・マザーファンド	16,566,577,553
(B) 負 債	254,187,029
未 払 解 約 金	70,795,095
未 払 信 託 報 酬	180,555,136
そ の 他 未 払 費 用	2,836,798
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	16,669,184,098
元 本	10,444,902,206
次 期 繰 越 損 益 金	6,224,281,892
(D) 受 益 権 総 口 数	10,444,902,206口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	15,959円

(注1) 当ファンドの期首元本額は6,180,392,077円、期中追加設定元本額は9,749,754,655円、期中一部解約元本額は5,485,244,526円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.5959円です。

(注3) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

★損益の状況

(2022年1月20日～2023年1月19日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,209,220,558円
売 買 益	508,383,230
売 買 損	△ 3,717,603,788
(B) 信 託 報 酬 等	△ 360,560,110
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△ 3,569,780,668
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	647,042,956
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	9,147,019,604
(配 当 等 相 当 額)	5,478,529,131
(売 買 損 益 相 当 額)	3,668,490,473
(F) 合 計 (C + D + E)	6,224,281,892
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	6,224,281,892
追 加 信 託 差 損 益 金	9,147,019,604
(配 当 等 相 当 額)	5,499,763,269
(売 買 損 益 相 当 額)	3,647,256,335
分 配 準 備 積 立 金	647,042,956
繰 越 損 益 金	△ 3,569,780,668

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
費用控除後の配当等収益額	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	－
収 益 調 整 金	5,577,238,936
分 配 準 備 積 立 金	647,042,956
当ファンドの分配対象収益額	6,224,281,892
当ファンドの期末残存口数	10,444,902,206口
1 万 口 当 た り 収 益 分 配 対 象 額	5,959.15円
1 万 口 当 た り 分 配 金 額	－
収 益 分 配 金 金 額	－

★分配金のお知らせ

決算期	第6期
1万口当たり分配金（税込み）	0円

◇分配金をお支払いする場合

- ・分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始します。

◇分配金を再投資する場合

- ・お手続き分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇課税上の取扱いについて

- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇受益者別の普通分配金に対する課税について

- ・個人の受益者：2014年1月1日以降は20.315%の税率
- ・法人の受益者：個人の受益者とは異なります。
- ・収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

税制改正等により、課税上の取扱い内容が変更になる場合があります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家にご確認ください。

ベトナム・ロータス・マザーファンド

第6期運用報告書 [決算日 2023年1月19日]

[計算期間 2022年1月20日～2023年1月19日]

「ベトナム・ロータス・マザーファンド」は、2023年1月19日に第6期決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当該マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（設定日：2017年1月20日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・主としてベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域（日本を含む）の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式に投資し、信託財産の成長を目指した運用を行います。・ベトナム関連企業とは、ベトナムで営業を行う企業、もしくはベトナム経済動向の影響を強く受けるビジネスを行う企業で、ベトナム国籍以外の企業をいいます。・投資するベトナム株式には、当該株式の値動きに連動する上場投資信託を含みます。・銘柄選択は、企業収益の成長性・財務健全性・流動性等を勘案して柔軟に行います。・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	ベトナムの取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

[運用報告書の表記について]

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率および騰落率は小数点第2位または小数点第2位未満を四捨五入しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値について小数表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

★最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率 %			
第2期(2019年1月21日)	10,331	△19.8	97.0	0.4	1,216
第3期(2020年1月20日)	11,208	8.5	97.3	0.9	2,187
第4期(2021年1月19日)	14,296	27.6	98.0	0.6	2,821
第5期(2022年1月19日)	22,393	56.6	94.9	2.8	11,950
第6期(2023年1月19日)	18,851	△15.8	97.3	－	16,566

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
	円	騰落率 %		
(期首)2022年1月19日	22,393	－	94.9	2.8
2022年1月末	22,939	2.4	93.7	1.9
2月末	24,452	9.2	95.6	1.8
3月末	27,148	21.2	90.7	2.1
4月末	24,872	11.1	93.9	2.4
5月末	23,437	4.7	95.0	2.7
6月末	23,599	5.4	95.7	2.7
7月末	22,404	0.0	96.1	0.8
8月末	24,633	10.0	99.2	－
9月末	21,819	△2.6	98.8	－
10月末	19,769	△11.7	98.3	－
11月末	17,727	△20.8	93.5	－
12月末	17,872	△20.2	98.5	－
(期末)2023年1月19日	18,851	△15.8	97.3	－

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★運用概況および今後の運用方針

☆運用概況

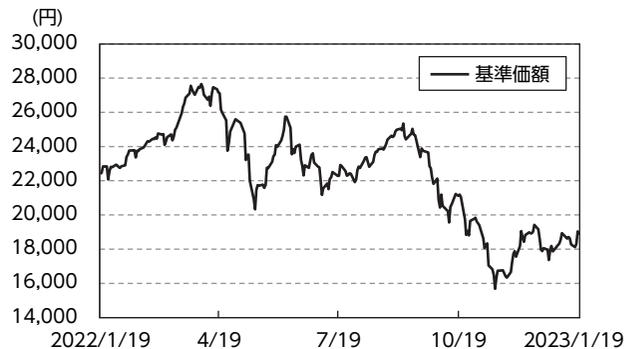
1. 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、期首22,393円からスタートし、期末は18,851円となりました。

2. 運用の概況

期を通して、ベトナム株式市場に上場する個別株式への投資によって運用を行いました。流動性の高い大型株への投資を主体としましたが、中小型株への投資も銘柄を厳選して行いました。新型コロナウイルス感染拡大のために今期はベトナム企業との直接面談による投資対象企業調査が出来ませんでした。それに変わりベトナム現地の有力証券会社との緊密な連絡を心がけ、銘柄選択精度の更なる向上を目指しました。

○基準価額の推移



☆市況概況

本ファンドの期末である2023年1月19日のベトナムVN指数は1,108.08でしたが、期初の前日である2022年1月19日の1,442.79と比較すると、当期のベトナムVN指数は23.2%の下落でした。また、同期間にベトナム・ロータス・ファンドの基準価額は17.7%の下落となりました。

今期のベトナム株式市場は、期初から2022年3月までは比較的狭い範囲でのみみ合い状態でしたが、2022年4月以降は売り圧力が勝り、下落しました。2022年3月末から4月初めにかけて、ベトナム政府による企業の不正取り締まりで、

複数の不動産開発会社の経営者が株価操作や社債発行に関する不正容疑で逮捕されことなどが嫌気され下落しました。また、2022年10月にも、別の不動産開発会社の幹部役員が類似の容疑によって逮捕されるなど、ベトナム株式市場は、同様の不正が上場企業にも有るのではないか、また、社債償還が不履行になるのではないかといった憶測から、金融、建設、不動産といった業種を中心に下落しました。また、当期間を通じて、欧米の主要国の中央銀行が政策金利の引き上げを継続的に行ったことから景気見通しが悪化し、欧米の株価下落などの影響も嫌気されました。2022年末にかけて、社債発行を巡る不正問題に関して、企業経営者や政府より安心材料となるメッセージが発せられた事や、ベトナム政府が、これまで株式市場の売却対象となっていた不動産業界に対しての対策を表明した事などから、投資家心理の改善につながり、2023年に入るとベトナム株は買い優勢に転じ、当期末にかけては、反発する推移となりました。

当期間の推移では、米国S&P500種指数は14.0%の下落、米国ナスダック総合指数は24.3%の下落、日経225指数は3.9%の下落、欧州STOXX600指数は6.3%の下落、米国10年債利回りは1.87%から3.39%に上昇、日本の10年国債の利回りは0.14%から0.40%に上昇、ドルの対円レートは114.33円から128.43円に上昇、原油価格の代表指数であるWTI原油先物価格は7.6%の下落（1バレル当たり米ドル換算）、金スポット価格は5.0%の上昇（1オンス当たり米ドル換算）でした。

(期初2022年1月20日～期末2023年1月19日)



本ファンドの期末である2023年1月19日のベトナム・ドンの対円相場（100ベトナム・ドンあたり、投資信託協会発表）は0.5473でしたが、これは期初前日の2022年1月19日の0.5041と比較すると8.6%の上昇でした。期初から2021年9月までは、ベトナムの通貨ドンが日本円に対して上昇しましたが、これは米国の政策金利上昇による日米金利差拡大によって米ドルが対円で上昇し、米ドルを基準として為替管理をしているベトナム・ドンも米ドルに連動する形で、対円で上昇しました。その後は、円が対米ドルで買い戻されるに従って、ベトナム・ドンの対円相場も幾分下落したものの、今期を通算すると、ベトナム・ドンの対円相場は8.6%の上昇となりました。



☆ベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★今後の運用方針

当ファンドは、今後も従来の運用方針を継続します。主として、ベトナムの取引所に上場しているベトナム株式、ならびに世界各国・地域（日本を含む。）の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式等を投資対象とし、銘柄選択は、企業収益の成長性・財務健全性・流動性などを勘案して柔軟に行います。また、投資するベトナム株式には、当該株式の値動きに連動するETF（上場投資信託）も含まれます。株式の組入れ比率は原則として高位を保ち、外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。この運用方針に則り、信託財産の成長を目指し運用を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

★1 万口当たりの費用明細

項目	第6期		項目の概要
	(2022年1月20日～2023年1月19日)		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	-	-	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は22,556円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。
(投信会社)	(-)	(-)	委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(販売会社)	(-)	(-)	
(受託会社)	(-)	(-)	
(b) 売買委託手数料	41	0.18	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(株式)	(39)	(0.17)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資証券)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(先物オプション)	(-)	(-)	
(投資信託受益証券)	(2)	(0.01)	
(c) 有価証券取引税	11	0.04	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(株式)	(10)	(0.04)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資証券)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(先物オプション)	(-)	(-)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.00)	
(d) その他費用	114	0.51	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(保管費用)	(114)	(0.51)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 印刷費用は、交付運用報告書等の作成・印刷・送付に係る費用、及び信託財産計理業務に係る費用 その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料
(監査費用)	(-)	(-)	
(印刷費用)	(-)	(-)	
(その他)	(0)	(0.00)	
合計	166	0.73	

(注1) 期中の費用(消費税にかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) -印は該当がないことを示します。

★売買および取引の状況（2022年1月20日～2023年1月19日）

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ベトナム	百株 691,958 (203,455)	ベトナム・千ドン 2,889,494,575 (406,381,230)	百株 433,164 (114,538)	ベトナム・千ドン 1,356,190,032 (406,381,230)

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

銘 柄 名		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (ベトナム)	DCVFMVN DIAMOND ETF	口 2,175,000	ベトナム・千ドン 65,432,279	口 4,632,000	ベトナム・千ドン 122,841,437

(注) 金額は受渡代金。

★株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	23,642,586千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,599,525千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.51

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

★利害関係人との取引状況等（2022年1月20日～2023年1月19日）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

★主要な売買銘柄（2022年1月20日～2023年1月19日）

(1) 株式

当 期							
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
FPT コーポレーション	1,812.70	918,964	506	ベトナム産業貿易商業銀行	2,450	349,512	142
フーニユアン・ジュエリー	1,180.40	768,896	651	テーゾイジードン投資	1,372	332,977	242
リエンベトポストバンク	6,743.60	690,151	102	ビンホームズ	892.5	322,450	361
テーゾイジードン投資	1,172	585,420	499	ホアファットグループ	2,108.60	321,741	152
ベトナム外商銀行	1,250	558,256	446	FPTリテール	631	301,140	477
ホアファットグループ	4,050	521,200	128	ビングループ	726.2	291,725	401
シーバンク	2,650	504,381	190	軍隊保険	2,233.20	290,180	129
サイゴンビール・アルコール飲料総社	456.9	487,438	1,066	ダットサイン不動産建設	2,004.30	276,837	138
キンバックシティグループ	2,350	482,249	205	コテコンズ建設	653.4	276,299	422
ベトロベトナム化学肥料	1,329.80	469,289	352	ベトナム乳業(ビナミルク)	553.5	241,916	437

(注) 金額は受渡代金。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

当 期					
買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
	口	千円		口	千円
DCVFMVN DIAMOND ETF	2,175,000	360,171	DCVFMVN DIAMOND ETF	4,632,000	692,486

(注) 金額は受渡代金。

★組入資産の明細 (2023年1月19日現在)

(1) 外国株式

銘柄	前期末	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ベトナム)	百株	百株	ベトナム・千ドン	千円	
ペトロベトナムテクニカルサービス	7,400	—	—	—	エネルギー
ペトロベトナム運輸総公社	4,760	5,714	11,656,560	63,796	エネルギー
アンファット バイオプラスチック	20,500.90	14,880.90	11,279,722	61,733	素材
ビム・ゾン・セメント	15,246	4,963	5,508,930	30,150	素材
ペトロベトナム・カマウ肥料	—	18,262	48,485,610	265,361	素材
ドックザン化学	—	10,261	60,745,120	332,458	素材
ドンハイ・オブ・ベンチャー	5,019.95	1,375.34	5,212,538	28,528	素材
ペトロベトナム化学肥料	17,555.90	26,653.90	112,479,458	615,600	素材
ベトナムゴム工業グループ	—	11,441	18,305,600	100,186	素材
ホアファットグループ	16,170.31	39,569.60	85,866,032	469,944	素材
ホアセン・グループ	11,420	27,000	39,285,000	215,006	素材
VICEMハティエンセメント	11,765.80	0.8	1,044	5	素材
ビンズオン建設鉱業	4,000	—	—	—	素材
ナムキム鉄鋼	14,600	23,805	36,778,725	201,289	素材
フォックホアゴム	2,500.60	0.6	2,556	13	素材
フータイ	2,802.97	3,264.15	14,590,750	79,855	素材
コテコンズ建設	6,100	—	—	—	資本財
デベロップメント・インベストメント・コンストラクション	1,900	—	—	—	資本財
フェコン地下工事・基礎技術	21,711.87	0.87	1,000	5	資本財
ベトナム電気設備	11,401.40	0.4	574	3	資本財
ハド・グループ	3,720	—	—	—	資本財
第1送電線建設	12,080	867	2,210,850	12,099	資本財
ペトロベトナム総合サービス	—	3,254.90	6,607,447	36,162	資本財
リー冷蔵電気工業	—	9,060.50	62,608,055	342,653	資本財
ベトナム動力農業機械総公社	843	—	—	—	資本財
ビグラセラ	—	6,700	25,460,000	139,342	資本財
ベトナム空港社	1,600	222	1,887,000	10,327	運輸
ジェマディプト港湾海運	6,400	14,900	72,712,000	397,952	運輸
ベトジェット航空	409	1,194	13,408,620	73,385	運輸
ベテル郵便	0.97	1.06	2,999	16	運輸
ダナンゴムタイヤ	—	6,115	13,575,300	74,297	自動車・自動車部品
ソンホン縫製	4,071.30	738.95	2,505,040	13,710	耐久消費財・アパレル
フーニユアン・ジュエリー	1,900	17,938.66	158,757,141	868,877	耐久消費財・アパレル
センチュリー合成繊維	4,125.25	867.7	2,611,777	14,294	耐久消費財・アパレル
ティンコン縫製商業投資	0.67	2,075.77	11,977,192	65,551	耐久消費財・アパレル
ベトナム繊維・衣料グループ	9,701	—	—	—	耐久消費財・アパレル
FPTリテール	9,500.06	15,975.09	109,589,117	599,781	小売
ハンサイン自動車サービス	8,530	17,387.30	31,818,759	174,144	小売
ナムベト水産	4,000.40	7,000.40	21,701,240	118,770	食品・飲料・タバコ

銘柄	前期末	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(ベトナム)	百株	百株	ベトナム・千ドン	千円	
サオタ食品	5,190	6,690	24,652,650	134,923	食品・飲料・タバコ
国際投資開発	7,000.05	7,000.05	9,415,067	51,528	食品・飲料・タバコ
マッサングループ	2,550	2,060	20,579,400	112,631	食品・飲料・タバコ
バン・グループ	—	9,000	15,300,000	83,736	食品・飲料・タバコ
クアンガイ製糖	5,200	—	—	—	食品・飲料・タバコ
サイゴンビール・アルコール飲料総公社	—	4,569	85,440,300	467,614	食品・飲料・タバコ
ビンホアン	8,024	14,724	101,301,120	554,421	食品・飲料・タバコ
ベトナム乳業 (ビナミルク)	—	4,374	35,560,620	194,623	食品・飲料・タバコ
ベトナム投資開発銀行	23,373.19	36,541.19	164,800,766	901,954	銀行
ベトナム産業貿易商業銀行	17,146.98	1,546.98	4,756,963	26,034	銀行
エクシムバンク	12,000	16,050	42,853,500	234,537	銀行
ホーチミン市住宅開発商業銀行	26,258.41	33,823.01	59,021,152	323,022	銀行
リエンバトポストバンク	—	82,330.69	123,084,381	673,640	銀行
軍隊商業銀行	24,144	29,073.80	56,839,279	311,081	銀行
マリタイムバンク	—	9,341	12,516,940	68,505	銀行
サイゴンハノイ銀行	—	16,750	18,592,500	101,756	銀行
シーバンク	—	30,175.65	102,295,453	559,863	銀行
サイゴン商信株式商業銀行	18,500	34,900	93,532,000	511,900	銀行
TPバンク	—	15,704	37,061,440	202,837	銀行
ベトナム外商銀行	11,088.38	23,588.38	212,295,420	1,161,892	銀行
VPバンク	—	4,678	9,192,270	50,309	銀行
ホーチミン市証券	5,100	6,300	15,025,500	82,234	各種金融
サイゴン証券	9,443.50	13,965.25	28,698,588	157,067	各種金融
ベト・キャピタル・セキュリティーズ	6,300	8,120	24,116,400	131,989	各種金融
VNダイレクト証券	1,500	6,116	9,877,340	54,058	各種金融
バオミン保険	4,191.72	3,191.72	7,660,128	41,923	保険
軍隊保険	11,300	6,012.25	9,769,906	53,470	保険
CMC技術グループ	3,617.30	5,042.14	20,672,774	113,142	ソフトウェア・サービス
FPT コーポレーション	—	17,227	143,673,180	786,323	ソフトウェア・サービス
デジワールド・コーポレーション	7,887.60	24,085.68	102,484,568	560,898	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ペトロベトナムガス	3,000	7,734	80,665,620	441,482	公益事業
サオマイ建設	17,550.26	24,550.26	23,445,498	128,317	不動産
世紀不動産	—	10,656	9,185,472	50,272	不動産
ダットサイン不動産建設	13,343.45	0.45	636	3	不動産
ダットサイン不動産サービス	—	177.85	117,381	642	不動産
キンバックシティグループ	9,100	31,933.33	81,270,324	444,792	不動産
カンディエン不動産	14,481.81	22,929.99	63,745,372	348,878	不動産
カイホアイランド不動産	—	13,235	5,982,220	32,740	不動産
ナムロン投資	—	4,000	11,100,000	60,750	不動産
ノ・バ・ランド・インベストメント	473.81	—	—	—	不動産
トゥドゥック住宅開発	154	—	—	—	不動産

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ベトナム)	百株	百株	ベトナム・千ドン	千円	
ビンホームズ	10,149.21	6,224.21	32,677,102	178,841	不動産
ビングループ	7,640.12	7,378.12	41,833,940	228,957	不動産
ビンコム・リテール	7,600.05	5,939.05	17,401,416	95,237	不動産
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	535,045 68	899,228 76	2,946,126,354 -	16,124,149 <97.3%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(2) 為替予約取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外 国	ベトナム・ドン	百万円 29	百万円 -

(注) 外貨建の評価額は、期末の時価を作成期末の仲値により、邦貨換算したものです。

(3) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	前 期 末		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ベトナム)			ベトナム・千ドン	千円	
DCVMVN DIAMOND ETF	2,457,000	-	-	-	
合 計	口数・金額 銘柄数<比率>	2,457,000 1	- -	- <-%>	

(注1) 比率欄は純資産に対する比率です。

(注2) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

★投資信託財産の構成 (2023年1月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 16,124,149	% 97.2
コールローン等、その他	457,633	2.8
投資信託財産総額	16,581,782	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月19日における邦貨換算レートは1ベトナム・ドン=0.005473円、1米国ドル=128.49円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(16,436,764千円)の投資信託財産総額(16,581,782千円)に対する比率は99.1%です。

★資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年1月19日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,611,681,037円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	250,791,394
株 式	16,124,149,537
未 収 入 金	220,044,556
未 収 配 当 金	16,695,550
(B) 負 債	45,009,685
未 払 金	45,003,056
そ の 他 未 払 費 用	6,629
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	16,566,671,352
元 本	8,788,169,091
次 期 繰 越 損 益 金	7,778,502,261
(D) 受 益 権 総 口 数	8,788,169,091口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,851円

(注1) 当ファンドの期首元本額は5,336,891,738円、期中追加設定元本額は3,689,292,650円、期中一部解約元本額は238,015,297円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.8851円です。

(注3) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

★損益の状況

(2022年1月20日～2023年1月19日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	306,152,476円
受 取 配 当 金	306,143,563
受 取 利 息	8,913
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,656,984,861
売 買 益	1,613,803,278
売 買 損	△ 5,270,788,139
(C) 信 託 報 酬 等	△ 83,324,084
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 3,434,156,469
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,613,936,083
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,910,707,350
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 311,984,703
(H) 合 計 (D + E + F + G)	7,778,502,261
次 期 繰 越 損 益 金	7,778,502,261

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

★お知らせ

＜約款変更について＞

該当事項はございません。